

伊勢半本店 コラボレーション企画

手仕事ギャラリー

『5 colors -うるわしの九谷焼作家たち-』

会期：2023年9月5日(火)～10月14日(土)

！前期！ 9/5(火)～9/23(土) 西野美香 早助千晴

！後期！ 9/26(火)～10/14(土) 相川志保 河田里美 関あづさ (五十音順)

※ 前・後期で作家を替えて展示します

ファイブカラーズ

伊勢半本店は、手仕事ギャラリー『5 colors -うるわしの九谷焼作家たち-』を、2023年9月5日(火)より10月14日(土)まで、紅ミュージアムにて開催致します。

九谷焼は、伝統を守る一方で、時代の変化や作家の創造性を大らかに受け入れて発展し続けています。今回の手仕事ギャラリーでは、石川県能美市ゆかりの5名の作家たちの制作を紹介し、それぞれの丁寧な手仕事によって生み出される九谷焼作品を展示・販売致します。精緻で煌びやかな美しいもの、独創性にあふれた驚きを与えてくれるものなど、日常に幸福感という色彩を届けてくれるうるわしい九谷焼の世界をお楽しみください。



手仕事ギャラリー

5 colors

-うるわしの九谷焼作家たち-

(左上から時計回りに) 早助千晴作、西野美香作、相川志保作、河田里美作、関あづさ作

手仕事ギャラリー 『5 colors -うるわしの九谷焼作家たち-』

【開催概要】

古九谷を代表する技法「五彩手」に始まり現代に至るまで、九谷焼は、伝統を守る一方で多様な変化を受け入れて今も私たちを魅了し続けています。

今回ご紹介する石川県能美市ゆかりの作家、相川志保氏、河田里美氏、関あづさ氏、西野美香氏、早助千晴氏もまた、技法やデザインをそれぞれの表現へと昇華させ、九谷焼の Redesign（リデザイン）と呼ぶべく作風を生み出しています。丁寧な手仕事で作られた作品は、精緻で煌びやかな美しいもの、独創性にあふれた驚きを与えてくれるもの、日常に幸福感という色彩を届けてくれるものばかりです。

作品に映し出される作家たちの感性に触れて、うるわしい色の重なりによって生まれる九谷焼の世界をお楽しみください。

会 期：2023年9月5日（火）～ 10月14日（土）

|前期| 9/5（火）～ 9/23（土） 西野美香 早助千晴

|後期| 9/26（火）～ 10/14（土） 相川志保 河田里美 関あづさ（五十音順）

会 場：紅ミュージアム

開館時間：10：00～17：00（入館は閉館の30分前まで）

休 館 日：日・月曜日 / 観 覧 料：無料

主 催：伊勢半本店

手仕事ギャラリーURL：https://www.isehanhonten.co.jp/cat-museum/2023_5colors/

弊社 web サイトで最新情報をご確認の上、ご来場ください。

【手仕事ギャラリーとは】

伊勢半本店が、「日本伝統の技」を未来へ繋ごうとする活動や、途絶えた伝統技法の復元に尽力する取り組みなどを支援するため、2018年よりはじめた展示企画です。

【コラボレーション小町紅、作品販売のご案内】

1825年の創業より変わらぬ製法で日本伝統の化粧料を守り継ぐ伊勢半本店と、九谷焼の世界で自身の表現を探求し、colorに磨きをかける珠玉の5名の作家とでコラボレーションした小町紅を、**2023年9月5日（火）**より発売します。うるわしの丁寧な手仕事で絵付けされた小振りな器に、紅花の花びらから抽出した赤色色素・紅を刷いた特別な仕様です。販売価格は4万円～13万円を予定しています。

また手仕事ギャラリーで展示する高台皿やぐい呑み、小壺などの作品を、会期中販売致します。そばにあるだけで、いつもの生活にうるおいが加わるような逸品をご覧ください。

※作品の一部は、抽選販売とさせていただきます。

小町紅および作品の販売方法については、伊勢半本店 web サイトよりご確認ください。

【展示作品・作家紹介】

|前期| 9/5 (火) ~ 9/23 (土)



「伊勢半本店コラボレーション小町紅」

(左) 西野美香 (右) 早助千晴



「白華蝶ゴブレット」「蝶華霞ぐい呑」
西野美香



「銀湾 高台皿」
早助千晴

○西野 美香 Mika Nishino



2006 金城大学短期大学部 美術学科デザインコース 卒業
2013 石川県立九谷焼技術研修所 本科 卒業
2014 石川県立九谷焼技術研修所 研究科 卒業
パーマネント賞受賞
九谷焼卸問屋に入社 絵付けに従事
2017 九谷焼技術者自立支援工房 入室
2020 能美市九谷焼美術館「職人工房」入室
2021 能美市美術展 準大賞
現在、石川県能美市で作家として作品制作を行う

○早助 千晴 Chiharu Hayasuke



2013 同志社大学 神学部神学科 卒業
2017 京都わん・碗・ONE 展 ～次代を担う若者の作品展～ 優秀賞
2018 卒業制作 一般財団法人京都伝統工芸産業支援センター 佳作
イタリア出展作品に選出
京都伝統工芸大学校 陶芸科 卒業
2019 第14回 能美市美術展 大賞

【後期】 9/26 (火) ~ 10/14 (土)



「伊勢半本店コラボレーション小町紅」
(左) 河田里美 (中央) 関あづさ (右) 相川志保



「大皿 華の詩」 相川志保



「小壺 花詰薄花色に四十雀」
河田里美



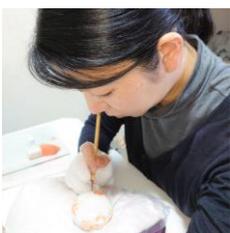
「小町紅」
関あづさ

○相川 志保 Shiho Aikawa



1999 石川県立九谷焼技術研修所 専門コース 卒業
有限会社マルヨネ 和陶房 入社
2004 中村陶志人氏に師事
2012 石川県九谷焼技術者支援工房 入所
2018 伝統工芸士 (九谷焼 加飾部門) 認定
2019 能美市九谷焼担い手職人支援工房 入所
2019~ 石川県立九谷焼技術研修所 デコ盛講師

○河田 里美 Satomi Kawada



2005 石川県立九谷焼技術研修所 本科 卒業
2007 日本工芸会・正会員 中村陶志人氏に師事
2017 日本伝統工芸士に認定
2017~現在に至るまで 金沢美術工芸大学 九谷焼花詰講師
2017~現在に至るまで 石川県立九谷焼技術研修所 薄絵講師

○関 あづさ Azusa Seki



1976 石川県能美市 (旧根上町) 生まれ
2005 中村陶志人工房 入房
父である中村陶志人氏に絵付全般について学び現在に至る

【併催イベント】

《ギャラリートーク・講座の申し込み方法》

2023年8月22日（火）10:00 受付開始／伊勢半本店 web サイトまたは電話（03-5467-3735）より

■ ギャラリートーク

西野美香氏と展示室で作品を鑑賞しながら、作品づくりについてのお話を伺います。（無料）

講師： 西野美香氏

日程： 2023年9月16日（土） ①11:00～ ②14:00～／各回 30分程度

会場： 紅ミュージアム 地下1階 展示室

定員： 各回 10名程度（要予約・先着順）

※ギャラリートーク開催時間中は、展示室を参加者のみの貸し切りとさせていただきます。

ご予約のない方は入場いただけませんが、当日に定員に空きのある場合、店頭受付を致します。

■ 講座

「作家に学ぶ絵付け体験講座 九谷のデコ盛り！イッチン技法と和絵具彩色」

イッチンという、細い口金から盛絵具を絞りだして器に盛りあげた装飾を施す技法と、色絵付けを体験できる講座です。本講座では、白いお皿にアイシングのように模様を絞ったあと、和絵具で色づけします。

講師： 相川志保氏

日程： 2023年9月30日（土） ①10:30～12:00 ②14:00～15:30

会場： 紅ミュージアム 2階 会議室

定員： 各回 6名（要予約・先着順）

参加費： 5,000円（材料費込み）

「作家に学ぶ絵付け体験講座 九谷焼の絵具に触れる！花彩色」

咲き誇る四季の花々を敷き詰めるように描き、金彩で縁取った豪華絢爛な九谷焼を代表する技法に「花詰」があります。本講座では、小皿に描かれた牡丹の下絵に彩色する絵付け体験講座です。百花の王と称される牡丹を華やかに仕上げてみましょう。

講師： 関あづさ氏 河田里美氏

日程： 2023年10月7日（土） ①10:30～12:30 ②14:00～16:00

会場： 紅ミュージアム 2階 会議室

定員： 各回 5名（要予約・先着順）

参加費： 5,000円（材料費込み）

■ 制作実演

日頃の制作工程の一部を、作家の方に実演いただきます。（無料）※講座や休憩時間中はご見学できません

早助千晴氏 日程： 2023年9月9日（土）

河田里美氏 日程： 2023年10月7日（土）

会場： 紅ミュージアム 1階 コミュニケーションルーム

■ Wear KUTANI(ウェアクタニ)展示販売

Wear KUTANI は、「ちょっといい日に、身につけたくなる」素敵な手づくりのアクセサリーのシリーズです。石川県能美市観光物産協会プロデュースのもと、同市にゆかりのある17名の女性クリエイターが制作したブローチやペンダントなどの作品を、「5 colors -うるわしの九谷焼作家たち-」の期間中展示販売を致します。作品を通じて九谷焼の魅力をご体感いただき、ぜひ産地である能美市にも足をお運びください。

※作品の一部は、抽選販売とさせていただきます。

「紅」と「化粧」、2つの視点から歴史と文化をたどる「紅ミュージアム」

紅ミュージアムは、秘伝とされた紅の製法を受け継ぎ、文政八年(1825)の創業より今も変わらず作り続ける、日本で唯一の紅屋「伊勢半本店」が運営する資料館です。「紅ミュージアム」では、紅づくりの技と文化や日本の化粧史を紹介しています。



【施設概要】

館名	紅ミュージアム
所在地	東京都港区南青山6-6-20 K's 南青山ビル1階
電話	03-5467-3735
交通案内	<p>■地下鉄</p> <p>東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 「表参道」駅下車</p> <ul style="list-style-type: none">・B1 出口より徒歩 12 分・B3 出口（エスカレーター・エレベーターあり）より徒歩 13 分 <p>■バ ス</p> <p><渋谷駅東口バスターミナル></p> <p>51 番乗り場 : 都 01（新橋駅前行）、RH01（六本木ヒルズ行）</p> <p>渋谷から2つ目の停留所「南青山七丁目」（六本木通り沿い）で下車</p> <p>高樹町信号の横断歩道を渡り、左手に50mほど進む</p> <p>※駐車場はございませんので、車でお越しの際は近隣コインパーキングをご利用ください。</p>
開館時間	10:00～17:00（入館は閉館の30分前まで）
休館日	日・月曜日、創業記念日（7/7）、年末年始
入館料	無料
その他	車いす対応トイレ有り、授乳・オムツ替えスペース有り
web サイト	https://www.isehanhonten.co.jp/museum/



EDO
TOKYO
KIRARI

東京都が進める「江戸東京きらりプロジェクト」は、江戸東京の伝統ある技や老舗の産品等を新たな視点で磨きをかけ、その価値と魅力を国内外に発信することで、東京ブランドの確立やものづくりの本場・東京の再興、伝統ある産業の魅力向上、技の継承を目指す取り組みです。伊勢半本店は、2018年度からモデル事業者に選定されています。 <https://edotokyokirari.jp/>

■この件に関するお問い合わせ先 株式会社伊勢半本店 PR 担当 mail@isehan.co.jp

■お客様お問い合わせ先

伊勢半本店 本紅事業部（平日 10:00～17:00）

〒107-0062 東京都港区南青山 6-6-20 K's 南青山ビル 2F TEL 03-5774-0296

紅ミュージアム（火～土曜日 10:00～17:00）

〒107-0062 東京都港区南青山 6-6-20 K's 南青山ビル 1F TEL 03-5467-3735

株式会社 伊勢半本店